

生 学 文 第 7 8 8 号  
令和 2 年 1 2 月 2 1 日

関係機関の長 様

福井県教育庁生涯学習・文化財課長  
(公印省略)

### 福井県職員（文化財調査員）の募集について

時下 ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび、福井県職員（文化財調査員）採用にあたり、別添のとおり募集しますの  
で、関係各位へ周知いただきますよう、よろしく申し上げます。

なお、下記の福井県ホームページ内の生涯学習・文化財課サイトにおいても募集案内等を  
入手できますので、申し添えます。

ホームページアドレス (福井県教育庁生涯学習・文化財課サイト)

<http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/syoubun/index.html>

(申込み・問合せ先)

福井県教育庁生涯学習・文化財課

TEL 0776-20-0556 (直通)

# 福井県職員【文化財調査員（職務経験者）】募集案内

## 1 採用職種、採用予定人員等

- (1) 採用職種 文化財調査員（考古学）
- (2) 採用予定人員 3名
- (3) 採用予定日 令和3年4月1日
- (4) 職務内容 文化財調査員として、埋蔵文化財をはじめとする文化財の調査研究、教育普及活動等に従事
- (5) 給 与
  - ①初任給は、民間企業等における職務経験年数およびその職務内容に応じ、一定の基準に基づいて個別に決定されます。
  - ②職員の家族状況、勤務状況により、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当がそれぞれの条件に応じて支給されます。

## 2 応募資格

- (1) 年 齢  
昭和45年4月2日から昭和61年4月1日までに生まれた者（学歴は問いません。）
- (2) 職務経験等  
上記（1）を満たし、かつ、下記ア、イのいずれにも該当する者  
ア 民間企業、国の機関および地方公共団体の機関における、埋蔵文化財の発掘調査に係る職務経験が昭和63年4月1日から令和2年11月30日までの間において、通算して2年以上の者（証明可能なものに限る。）
  - ・「職務経験」は、民間企業等の正規雇用または非正規雇用として発掘調査に1か月以上継続して従事していた期間を通算することができる。ただし、大学等の実習や研修、ならびに遺物整理のみの職務経験は除く。イ 埋蔵文化財に関する専門的知識を有し、かつ文化財の保存に関し広い視野を有する者
- (3) 欠格事項  
次の各号のいずれかに該当する場合は、受験できません。
  - ① 日本の国籍を有しないもの
  - ② 地方公務員法第16条の欠格条項に該当する者
    - ア 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで、またはその執行を受けることがなくなるまでの者
    - イ 福井県において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
    - ウ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した者
  - ③ 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産者の宣告を受けている者（心身耗弱を原因とするもの以外）

## 3 選考方法

### (1) 第1次試験

基礎能力試験 (SPI3)	公務員として必要な基礎的な能力について、筆記試験（SPI3（能力検査のみ））を行います。[70分]
------------------	---

専門試験	職務の遂行に必要な学識、応用能力、判断力および理解力について、記述式による筆記試験を行います。[70分]
実技試験	文化財調査員として必要な基本的技術について、実技試験を行います。[60分]
適性検査Ⅰ	公務員として職務遂行上必要な素質および適性を有するかどうかについて検査を行います。
書類審査	業績目録および研究論文等による書類審査を行います。

(2) 第2次試験

第1次試験合格者に対し、次の試験を行います。

面接試験	受験者の人柄、性格、職務遂行能力等について、個別面接を行います。
適性検査Ⅱ	公務員として職務遂行上必要な素質および適性を有するかどうかについて検査を行います。

(3) 第3次試験

第2次試験合格者に対し、福井県人事委員会による面接を行います。

4 試験の日時および場所

区分	試験日時	場 所
第1次試験	令和3年1月17日(日) 10:10~15:20 (受付 9:30~)	福井県福井市下馬町51-11 福井県立図書館 研修室 電話 0776-33-8860
	[注意事項] ・当日は、9時50分までに会場にお越しください。 ・運転免許証等身分を証明するものを受付で提示してください。 ・筆記用具を持参してください。	
第2次試験	令和3年2月上旬	(詳細については、第1次試験合格者に郵便で通知します)
第3次試験	令和3年2月下旬	(詳細については、第2次試験合格者に郵便で通知します)

5 合格発表

区分	期 日	方 法
第1次試験	令和3年 1月下旬(予定)	合格者の受験番号を福井県のホームページに掲載するほか、第1次試験受験者全員に合否を郵便で通知します。
第2次試験	令和3年 2月中旬(予定)	合格者の受験番号を福井県のホームページに掲載するほか、第2次試験受験者全員に合否を郵便で通知します。
第3次試験	令和3年 3月上旬(予定)	合格者の受験番号を福井県のホームページに掲載するほか、第3次試験受験者全員に合否を郵便で通知します。

6 提出書類

- (1) 就職願書(所定の様式を使用すること)
- (2) 職務経歴書(所定の様式を使用すること)

(3) 業績目録、研究論文(要約でも可(2,000字程度))。なお、活動実績がある場合は、その実績一覧

(論文がない場合は、文化財調査に関する考え方を2,000字程度にまとめたものを提出すること)

※上記(1)(2)の様式は、福井県教育庁生涯学習・文化財課(県庁11階)で配布します。  
※福井県生涯学習・文化財課のホームページにも上記(1)(2)の様式を掲載していますので、ダウンロードしてA4判の白紙に黒色で印刷したものを使用しても結構です。

(<http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/syoubun/index.html>)

※提出書類に不備がある場合は、受験できません。

## 7 受付期間および受付時間

(1) 受付期間 令和2年12月21日(月)から令和3年1月6日(水)まで(消印有効)

(2) 受付時間 午前8時30分から午後5時15分まで(ただし、土・日曜日および祝日は除く。)

※郵送の場合は、封筒の表に「文化財調査員募集申込」と朱書きの上、必ず書留郵便にしてください。また、1月6日(水)までの消印があるもの限り受け付けます。(12月30日(水)以降に郵送する場合は、必ず速達書留にしてください。)

※受付期間終了後、受験番号を記載した通知を送付します。なお、1月13日(水)までに通知が届かない場合には、お問い合わせください。

## 8 試験結果の開示

この採用試験の結果については、福井県個人情報保護条例の規定に基づき書面で開示(本開示)を請求することができるほか、次の手続きにより口頭で開示(簡易開示)を請求することもできます。

(1) 開示の内容等

口頭で開示を請求できる者	開示内容	開示期間	開示場所
当該採用試験に合格しなかった者本人	総合得点 および 総合順位	合否通知の 到達日から 1か月	福井市大手3丁目17-1 福井県教育庁生涯学習・文化財課 (福井県庁11階)

(2) 口頭による開示請求の手続き

開示請求に当たっては、以下のいずれかの書類を持参の上、午前8時30分から午後5時15分までの間に、請求者(不合格者)本人が直接教育庁生涯学習・文化財課へお越しください。代理人は不可とします。ただし、土曜日、日曜日および祝日は受付しておりません。

- ① 運転免許証
- ② 日本国旅券(パスポート)
- ③ 個人番号カード
- ④ 学生証
- ⑤ 各種健康保険の被保険者証
- ⑥ 各種年金手帳等

## 9 受験申込みおよび問合せ先

福井県教育庁生涯学習・文化財課(県庁11階)

〒910-8580 福井市大手3丁目17-1

電話 0776-20-0556(直通)

新型コロナウイルス感染症の今後の状況により、急遽、試験日程の延期や会場の変更、試験内容の変更など、緊急連絡事項をお知らせする場合がありますので、必ず事前に福井県生涯学習・文化財課ホームページをご確認ください。

写 真 (5.0×5.0)	福井県職員 (文化財調査員) <b>就 職 願 書</b> 福井県						
	ふりがな						性別
	氏 名						
生年月日		年 月 日生 (満 歳)					
ふりがな							
現 住 所		〒 電話番号 ( )					
※受験番号等の通知を郵送する 住所を記入		E-mail					
ふりがな							
連 絡 先		〒 電話番号 ( )					
※連絡先が現住所以外の場合 のみ記載							
元号	年	月	学 歴 (高等学校入学以降について新しいものから順に記載)				
			学 校 名	学 部 名	学 科 名	専攻科名	卒業・卒業見込等
		から まで					
		から まで					
		から まで					
		から まで					
元号	年	月	職 歴 (アルバイトまたは学校以外での実習その他を含む)				
			勤 務 先	職 務 内 容		正社員 正職員の場合○	
		から まで					
		から まで					
		から まで					
		から まで					
		から まで					

専門分野および 研究内容				
得意な科目	1	2	3	4
クラブ活動、スポーツ、 文化活動等				
自覚している性格				
趣味				
特技、資格 (学芸員資格、教員免許 状、語学資格など。取 得見込みの場合はそ の旨を記載)				
志望の動機				
備考				
<p>私は、次のいずれにも該当していません。</p> <p>また、この就職願書のすべての記載事項は、事実と相違ありません。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでまたはその執行を受けることがなくなるまでの者</li> <li>2 福井県において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者</li> <li>3 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した者</li> </ol> <p style="text-align: center;">令和      年      月      日</p> <p style="text-align: right;">氏名 _____</p> <p style="text-align: right;">(必ず自署してください。)</p>				

【記入上の注意】黒インクまたは青インク、楷書、算用数字を使用してください。

なお、記載事項に不正があると、受験が無効になる場合があります。

# 職 務 経 歴 書

職務経歴について受験資格を満たすか分かるように、上から新しい順に記載してください。

（令和2年11月30日現在）

令和2年11月30日以降も継続して勤務し、申込日現在も在職中の場合は在職中と記入してください。

同一法人内で、人事異動により勤務先所在地が変わった場合は、新しい行に記入してください。

下記の表に記入しきれない場合は、様式を複写して記入してください。

試験区分	文化財調査員			※受験番号	
氏名					
在職期間	勤務先名		部署・職名	職務内容	
	勤務先所在地				
	本社所在地				
～ 年 月 日 年 月 日	年 月 日 年 月 日	年 月 日 年 月 日			
～ 年 月 日 年 月 日	年 月 日 年 月 日	年 月 日 年 月 日			
～ 年 月 日 年 月 日	年 月 日 年 月 日	年 月 日 年 月 日			
～ 年 月 日 年 月 日	年 月 日 年 月 日	年 月 日 年 月 日			
～ 年 月 日 年 月 日	年 月 日 年 月 日	年 月 日 年 月 日			
計	年 月 日 年 月 日	年 月 日 年 月 日			

令和 年 月 日（自署年月日を必ず記載）

上記のとおり相違ありません。

氏名 \_\_\_\_\_

（必ず自署してください。）